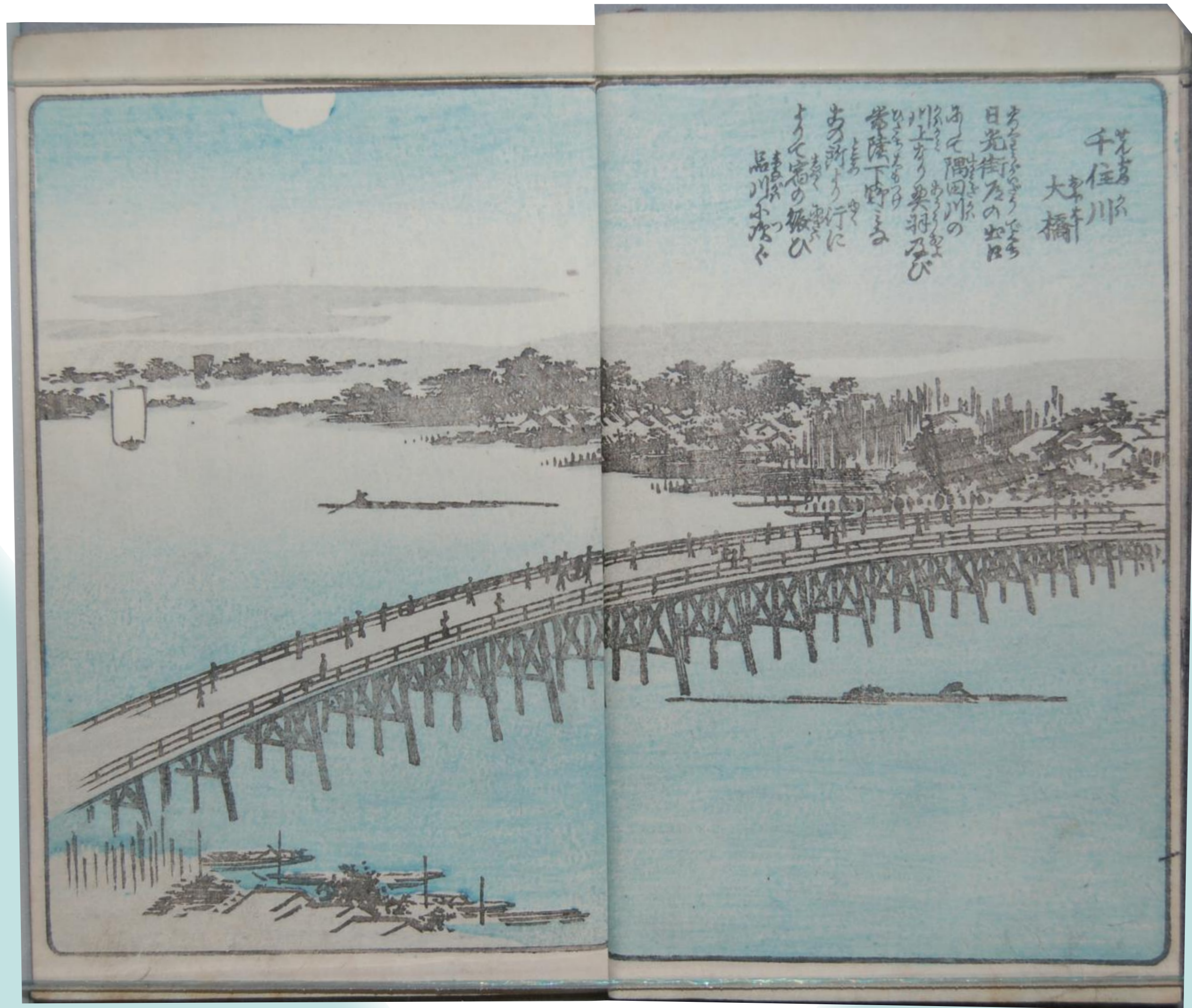


# 千住の旅人たち

一人の行き交う宿場、千住



▲ 絵本江戸土産（郷土博物館蔵）

日光道中へ向かう交通の要であった千住は、身分、性別を問わず、多くの人々が行き交う場所でした。徳川将軍による御成、日光門主の通行、それから諸大名による参勤交代などもありました。公家の藤原為実も、紀行文「筑波の記」（1690年）のなかで千住について記しています。江戸から一日で往復できる距離にあった千住は、多くの庶民で賑わいました。なかでも、千住大橋などの名所は、とくに人気がありました。



▲ 松尾芭蕉像  
（所在地 足立区立中央図書館）



▲ 増補日光道中行程記安見図（郷土博物館蔵）